

2025年度 入学生

■ 文部科学省令（教育職員免許法施行規則第 66 条の 6）に定める科目

法令科目区分	授業科目 ※○内は単位数	単位
日本国憲法	憲法 1 ②・2 ②	2 科目 4 単位必修
体 育	健康スポーツ 1 ①～6 ①	2 科目 2 単位選択必修
外国語コミュニケーション	英会話 1 ①・2 ①、英会話（上級）①、 基本英会話 1 ①・2 ①、Business Communication 1 ①	2 科目 2 単位選択必修
数理、データ活用及び人工 知能に関する科目又は情報 機器の操作	数理、データ活用及び 人工知能に関する科目 KGU データサイエンス概論②	1 科目 2 単位必修
	情報機器の操作 KGU 情報基礎演習②	

最低修得単位数

10

■ 教職課程に関する科目

法令科目区分	各科目に含める必要事項	授業科目	履修開始 セメスタ	単位	中 高		
					社会	地歴	公民
教育の基礎的理解に関する 科目	教育の理念並びに教育に関する歴史 及び思想	教育原理	1 セメ	2	必修	必修	必修
	教職の意義及び教員の役割・職務内 容（チーム学校運営への対応を含む。）	教職論（チーム学校を含む）	1 セメ	2	必修	必修	必修
	教育に関する社会的、制度的又は経 営的事項（学校と地域との連携及び 学校安全への対応を含む。）	学校の制度	1 セメ	2	必修	必修	必修
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及 び学習の過程	教育心理学	1 セメ	2	必修	必修	必修
	特別の支援を必要とする幼児、児童 及び生徒に対する理解	特別支援教育	3 セメ	1	必修	必修	必修
	教育課程の意義及び編成の方法（カ リキュラム・マネジメントを含む。）	教育課程論（カリキュラムマネジメ ントを含む）	3 セメ	1	必修	必修	必修
道徳、総合的な学習の時間 等の指導法及び生徒指導、 教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	道徳教育の理論と実践	3 セメ	2	必修	選 （独自）	選 （独自）
	総合的な学習の時間の指導法（中学）	総合的な学習の時間の指導法	3 セメ	1	必修	必修	必修
	総合的な探究の時間の指導法（高校）						
	特別活動の指導法	特別活動の理論と実践	3 セメ	1	必修	必修	必修
	教育の方法及び技術	教育の方法と技術 1	3 セメ	1	必修	必修	必修
	情報通信技術を活用した教育の理論 及び方法	教育の方法と技術 2	3 セメ	1	必修	必修	必修
	生徒指導の理論及び方法	生徒指導・進路指導の理論と方法	3 セメ	2	必修	必修	必修
	進路指導及びキャリア教育の理論及 び方法						
教育実践に関する科目	教育実習	教育実習指導 1	6 セメ	1	必修	必修	必修
		教育実習指導 2	7 セメ	1	必修	必修	必修
		教育実習 1	7 セメ	2	必修	必修	必修
		教育実習 2	7 セメ	2	必修	選	選
	教職実践演習	教職実践演習（中高）	8 セメ	2	必修	必修	必修
教科及び教科の指導法に関 する科目	各教科の指導法（情報通信技術の活 用を含む。）	社会科教育法	3 セメ	4	必修	—	—
		社会科・地歴科教育法	5 セメ	4	選必A*	必修	—
		社会科・公民科教育法	5 セメ	4	—	—	必修

※選必 A…1 科目 4 単位を必ず修得すること

最低修得単位数

36

28

■「教科に関する専門的事項」に関する科目

中「社会」	高「地歴」	高「公民」	授業科目	単位	中「社会」	高「地歴」	高「公民」	
法令科目区分	法令科目区分	法令科目区分			必選別	必選別	必選別	
日本史・ 外国史	日本史		日本史 1	2	必修	必修		
			日本史 2	2	必修	必修		
			日本経済史 1	2	選	選		
			日本経済史 2	2	選	選		
	外国史		外国史 1	2	必修	必修		
			外国史 2	2	必修	必修		
			経済学史 1	2	選	選		
			経済学史 2	2	選	選		
			経済思想史 1	2	選	選		
			経済思想史 2	2	選	選		
			経済史 1	2	選	選		
			経済史 2	2	選	選		
			アメリカ経済論 1	2025 年度休講	2	選		選
			アメリカ経済論 2	2025 年度休講	2	選		選
			中国経済論	2	選	選		
			ヨーロッパ経済史	2	選	選		
地理学 (地誌を含む。)	人文地理学・ 自然地理学		人文地理学 1	2	—	必修		
			人文地理学 2	2	—	必修		
			自然地理学 1	2	—	必修		
			自然地理学 2	2	—	必修		
			地理情報学	2	—	選		
			地理学（地誌） 1	2	必修	必修		
	地誌		地理学（地誌） 2	2	必修	必修		
			「法学学、 政治学」	「法学学（国際 法を含む）、 政治学（国際 政治を含む）」	法学概論（国際法を含む） 1	2		必修
法学概論（国際法を含む） 2	2	必修						
憲法 1	2	選						
憲法 2	2	選						
現代政治理論	2	—						
「社会学、 経済学」	「社会学、 経済学（国際 経済を含む）」	社会経済学 1		2	選必 A ※			
		社会経済学 2		2				
		経済政策論 1		2	選必 B ※			
		経済政策論 2		2				
		基礎マクロ経済学		2	選必 C ※			
		基礎ミクロ経済学		2				
		国際経済学 1		2	選必 D ※			
		国際経済学 2		2				
		世界経済論 1		2	選必 E ※			
		世界経済論 2		2				
		ソーシャルデザイン		2	選			
ワーク & ライフ・バランス論	2	選						
グローバル時代の教育	2	選						
「哲学、倫理学、 宗教学」	「哲学、倫理学、 宗教学、心理学」	哲学概論 1	2	選必 F ※				
		哲学概論 2	2					
		倫理学概論 1	2	選必 G ※				
		倫理学概論 2	2					

中「社会」について

※「選必A～E」のうち1組4単位を必ず修得すること

※「選必F・G」のうち1組4単位を必ず修得すること

高「公民」について

※「選必H・K」のうち1組4単位を必ず修得すること

※「選必L・M」のうち1組4単位を必ず修得すること

「教科に関する専門的事項」に関する科目最低修得単位数

24

26

26

「教科に関する専門的事項」に関する科目
+
「大学が独自に設定する科目」

26

単位以上

32

単位以上

32

単位以上

■ 大学が独自に設定する科目（全て選択科目） ※「教科に関する専門的事項」に関する科目の単位数に応じて修得すること

科目群	授業科目 ※○内は単位数
A 群 ※全科目算入可能	道徳教育の理論と実践②（高免のみ）／教職実地体験（指導を含む）①／ 防災教育②／ESDGs（持続可能な開発のための教育）②／異文化間教育②
B 群 ※2科目4単位まで算入可能	学校経営と学校図書館②／学習指導と学校図書館②／教育と社会②／社会教育論②／地域社会の形成と教育②／ 学校と教育問題②／スクールソーシャルワーク論②

2024年度 入学生

■ 文部科学省令（教育職員免許法施行規則第 66 条の 6）に定める科目

法令科目区分	授業科目 ※○内は単位数	単位
日本国憲法	憲法 1 ②・2 ②	2 科目 4 単位必修
体 育	健康スポーツ 1 ①～6 ①	2 科目 2 単位選択必修
外国語コミュニケーション	英会話 1 ①・2 ①、英会話（上級）①、基本英会話 1 ①・2 ①、 Business Communication 1 ①（旧科目名：English Communication 1）	2 科目 2 単位選択必修
情報機器の操作	KGU 情報基礎演習②（旧科目名：パソコン入門）、 パソコン・データ解析 1 ②・2 ②	1 科目 2 単位選択必修
最低修得単位数		10

■ 教職課程に関する科目

法令科目区分	各科目に含める必要事項	授業科目	履修開始 セメスタ	単位	中 高		
					社会	地歴	公民
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育原理	1 セメ	2	必修	必修	必修
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）	教職論（チーム学校を含む）	1 セメ	2	必修	必修	必修
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）	学校の制度	1 セメ	2	必修	必修	必修
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	教育心理学	1 セメ	2	必修	必修	必修
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	特別支援教育	3 セメ	2	必修	必修	必修
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）	教育課程論（カリキュラムマネジメントを含む）	3 セメ	2	必修	必修	必修
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	道徳教育の理論と実践	3 セメ	2	必修	選 (独自)	選 (独自)
	総合的な学習の時間の指導法（中学） 総合的な探究の時間の指導法（高校）	総合的な学習の時間の指導法	3 セメ	2	必修	必修	必修
	特別活動の指導法	特別活動の理論と実践	3 セメ	2	必修	必修	必修
	教育の方法及び技術	教育の方法と技術	3 セメ	2	必修	必修	必修
	情報通信技術を活用した教育の理論及び方法	教育の方法と技術 2 (旧科目名：情報通信技術を活用した教育の理論及び方法)	3 セメ	1	必修	必修	必修
	生徒指導の理論及び方法	生徒指導・進路指導の理論と方法及び方法	3 セメ	2	必修	必修	必修
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法						
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法	教育相談（カウンセリングを含む）	3 セメ	2	必修	必修	必修
教育実践に関する科目	教育実習	教育実習指導 1	6 セメ	1	必修	必修	必修
		教育実習指導 2	7 セメ	1	必修	必修	必修
		教育実習 1	7 セメ	2	必修	必修	必修
		教育実習 2	7 セメ	2	必修	選	選
	教職実践演習	教職実践演習（中高）	8 セメ	2	必修	必修	必修
教科及び教科の指導法に関する科目	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	社会科教育法	3 セメ	4	必修	—	—
		社会科・地歴科教育法	5 セメ	4	選必 A*	必修	—
		社会科・公民科教育法	5 セメ	4		—	必修
※選必 A…1 科目 4 単位を必ず修得すること		最低修得単位数			41	33	

■「教科に関する専門的事項」に関する科目

中「社会」	高「地歴」	高「公民」	授業科目	単位	中「社会」	高「地歴」	高「公民」	
法令科目区分	法令科目区分	法令科目区分			必選別	必選別	必選別	
日本史・ 外国史	日本史		日本史 1	2	必修	必修		
			日本史 2	2	必修	必修		
			日本経済史 1	2	選	選		
			日本経済史 2	2	選	選		
	外国史		外国史 1	2	必修	必修		
			外国史 2	2	必修	必修		
			経済学史 1	2	選	選		
			経済学史 2	2	選	選		
			経済思想史 1	2	選	選		
			経済思想史 2	2	選	選		
			経済史 1	2	選	選		
			経済史 2	2	選	選		
			アメリカ経済論 1	2025 年度休講	2	選		選
			アメリカ経済論 2	2025 年度休講	2	選		選
			中国経済論	2	選	選		
			ヨーロッパ経済史	2	選	選		
地理学 (地誌を含む。)	人文地理学・ 自然地理学		人文地理学 1	2	—	必修		
			人文地理学 2	2	—	必修		
			自然地理学 1	2	—	必修		
			自然地理学 2	2	—	必修		
			地理情報学	2	—	選		
			地理学（地誌） 1	2	必修	必修		
	地誌		地理学（地誌） 2	2	必修	必修		
			「法学学、 政治学」	「法学学（国際 法を含む）、 政治学（国際 政治を含む）」	法学概論（国際法を含む） 1	2		必修
法学概論（国際法を含む） 2	2	必修						
憲法 1	2	選						
憲法 2	2	選						
現代政治理論	2	—						
「社会学、 経済学」	「社会学、 経済学（国際 経済を含む）」	社会経済学 1		2	選必 A ※			
		社会経済学 2		2				
		経済政策論 1		2	選必 B ※			
		経済政策論 2		2				
		基礎マクロ経済学		2	選必 C ※			
		基礎ミクロ経済学		2				
		国際経済学 1		2	選必 D ※			
		国際経済学 2		2				
		世界経済論 1		2	選必 E ※			
		世界経済論 2		2				
		ソーシャルデザイン		2	選			
ワーク & ライフ・バランス論	2	選						
グローバル時代の教育	2	選						
「哲学、倫理学、 宗教学」	「哲学、倫理学、 宗教学、心理学」	哲学概論 1	2	選必 F ※				
		哲学概論 2	2					
		倫理学概論 1	2	選必 G ※				
		倫理学概論 2	2					

中「社会」について

※「選必A～E」のうち1組4単位を必ず修得すること

※「選必F・G」のうち1組4単位を必ず修得すること

高「公民」について

※「選必H・K」のうち1組4単位を必ず修得すること

※「選必L・M」のうち1組4単位を必ず修得すること

「教科に関する専門的事項」に関する科目最低修得単位数

24

26

26

「教科に関する専門的事項」に関する科目
+
「大学が独自に設定する科目」

26

単位以上

32

単位以上

32

単位以上

■ 大学が独自に設定する科目（全て選択科目） ※「教科に関する専門的事項」に関する科目の単位数に応じて修得すること

科目群	授業科目 ※○内は単位数
A 群 ※全科目算入可能	道徳教育の理論と実践②（高免のみ）／教職実地体験（指導を含む）①／ 防災教育②／ESDGs（持続可能な開発のための教育）②／異文化間教育②
B 群 ※2科目4単位まで算入可能	学校経営と学校図書館②／学習指導と学校図書館②／教育と社会②／社会教育論②／地域社会の形成と教育②／ 学校と教育問題②／スクールソーシャルワーク論②

2022年度・2023年度 入学生

■ 文部科学省令（教育職員免許法施行規則第 66 条の 6）に定める科目

(2023 年度より数字表記変更)

法令科目区分	授業科目 ※○内は単位数	単位
日本国憲法	憲法 1 ②・2 ②	2 科目 4 単位必修
体 育	健康スポーツ 1 ①～6 ①	2 科目 2 単位選択必修
外国語コミュニケーション	英会話 1 ①・2 ①、英会話（上級）①、基本英会話 1 ①・2 ①、 Business Communication 1 ①（旧科目名：English Communication 1）	2 科目 2 単位選択必修
情報機器の操作	KGU 情報基礎演習②（旧科目名：パソコン入門）、 パソコン・データ解析 1 ②・2 ②	1 科目 2 単位選択必修
最低修得単位数		10

■ 教職課程に関する科目

法令科目区分	各科目に含める必要事項	授業科目	履修開始 セメスタ	単位	中 高		
					社会	地歴	公民
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育原理	1 セメ	2	必修	必修	必修
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）	教職論（チーム学校を含む）	1 セメ	2	必修	必修	必修
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）	学校の制度	1 セメ	2	必修	必修	必修
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	教育心理学	1 セメ	2	必修	必修	必修
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	特別支援教育	3 セメ	2	必修	必修	必修
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）	教育課程論（カリキュラムマネジメントを含む）	3 セメ	2	必修	必修	必修
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	道徳教育の理論と実践	3 セメ	2	必修	選 (独自)	選 (独自)
	総合的な学習の時間の指導法（中学）	総合的な学習の時間の指導法	3 セメ	2	必修	必修	必修
	総合的な探究の時間の指導法（高校）						
	特別活動の指導法	特別活動の理論と実践	3 セメ	2	必修	必修	必修
	教育の方法及び技術	教育の方法と技術	3 セメ	2	必修	必修	必修
	情報通信技術を活用した教育の理論及び方法	教育の方法と技術 2 (旧科目名：情報通信技術を活用した教育の理論及び方法)	3 セメ	1	必修	必修	必修
	生徒指導の理論及び方法	生徒指導・進路指導の理論と方法	3 セメ	2	必修	必修	必修
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法						
教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法	教育相談（カウンセリングを含む）	3 セメ	2	必修	必修	必修	
教育実践に関する科目	教育実習	教育実習指導 1	6 セメ	1	必修	必修	必修
		教育実習指導 2	7 セメ	1	必修	必修	必修
		教育実習 1	7 セメ	2	必修	必修	必修
		教育実習 2	7 セメ	2	必修	選	選
	教職実践演習	教職実践演習（中高）	8 セメ	2	必修	必修	必修
教科及び教科の指導法に関する科目	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	社会科教育法	3 セメ	4	必修	—	—
		社会科・地歴科教育法	5 セメ	4	選必A*	必修	—
		社会科・公民科教育法	5 セメ	4		—	必修
※選必 A…1 科目 4 単位を必ず修得すること			最低修得単位数			41	33

■「教科に関する専門的事項」に関する科目

(2023年度より数字表記変更)

中「社会」	高「地歴」	高「公民」	授業科目	単位	中「社会」	高「地歴」	高「公民」		
法令科目区分	法令科目区分	法令科目区分			必選別	必選別	必選別		
日本史・ 外国史	日本史		日本史 1	2	必修	必修			
			日本史 2	2	必修	必修			
			日本経済史 1	2	選	選			
			日本経済史 2	2	選	選			
	外国史		外国史 1	2	必修	必修			
			外国史 2	2	必修	必修			
			経済学史 1	2	選	選			
			経済学史 2	2	選	選			
			経済思想史 1	2	選	選			
			経済思想史 2	2	選	選			
			経済史 1	2	選	選			
			経済史 2	2	選	選			
			アメリカ経済論 1 2025 年度休講	2	選	選			
			アメリカ経済論 2 2025 年度休講	2	選	選			
			地理学 (地誌を含む。)	人文地理学・ 自然地理学	人文地理学 1	2		—	必修
					人文地理学 2	2		—	必修
自然地理学 1	2	—			必修				
自然地理学 2	2	—			必修				
地理情報学	2	—			選				
地理学（地誌） 1	2	必修			必修				
地誌	地理学（地誌） 2	2		必修	必修				
	「法学、 政治学」	「法学（国際 法を含む）、 政治学（国際 政治を含む）」		法学概論（国際法を含む） 1	2	必修		必修	
法学概論（国際法を含む） 2			2	必修	必修				
憲法 1			2	選	選				
憲法 2			2	選	選				
「社会学、 経済学」		「社会学、 経済学（国際 経済を含む）」	社会経済学 1	2	選必 A ※		選必 H ※		
			社会経済学 2	2					
			経済政策論 1	2	選必 B ※		選必 K ※		
			経済政策論 2	2					
	基礎マクロ経済学		2	選必 C ※	選				
	基礎ミクロ経済学		2		選				
	国際経済学 1		2	選必 D ※	選				
	国際経済学 2		2		選				
	世界経済論 1		2	選必 E ※	選				
	世界経済論 2		2		選				
	ソーシャルデザイン		2	選	選				
	ワーク＆ライフ・バランス論		2	選	選				
	グローバル時代の教育		2	選	選				
	「哲学、倫理学、 宗教学」		「哲学、倫理学、 宗教学、心理学」	哲学概論 1	2		選必 F ※		選必 L ※
哲学概論 2		2							
倫理学概論 1		2		選必 G ※	選必 M ※				
倫理学概論 2		2							

中「社会」について

※「選必A～E」のうち1組4単位を必ず修得すること

※「選必F・G」のうち1組4単位を必ず修得すること

高「公民」について

※「選必H・K」のうち1組4単位を必ず修得すること

※「選必L・M」のうち1組4単位を必ず修得すること

「教科に関する専門的事項」に関する科目最低修得単位数

26

32

32

「教科に関する専門的事項」に関する科目
+
「大学が独自に設定する科目」

28

単位以上

38

単位以上

38

単位以上

■ 大学が独自に設定する科目（全て選択科目） ※「教科に関する専門的事項」に関する科目の単位数に応じて修得すること

科目群	授業科目 ※○内は単位数
A 群 ※全科目算入可能	道徳教育の理論と実践②（高免のみ）／教職実地体験（指導を含む）①／ 防災教育②／ESDGs（持続可能な開発のための教育）②／異文化間教育②
B 群 ※2科目4単位まで算入可能	学校経営と学校図書館②／学習指導と学校図書館②／教育と社会②／社会教育論②／地域社会の形成と教育②／ 学校と教育問題②／スクールソーシャルワーク論②

2025年度 入学生

■ 文部科学省令（教育職員免許法施行規則第 66 条の 6）に定める科目

法令科目区分	授業科目 ※○内は単位数	単位
日本国憲法	憲法 1 ②・2 ②	2 科目 4 単位必修
体 育	健康スポーツ 1 ①～6 ①	2 科目 2 単位選択必修
外国語コミュニケーション	英会話 1 ①・2 ①、英会話（上級）①、 基本英会話 1 ①・2 ①、Business Communication 1 ①	2 科目 2 単位選択必修
数理、データ活用及び人工 知能に関する科目又は情報 機器の操作	数理、データ活用及び 人工知能に関する科目 KGU データサイエンス概論②	1 科目 2 単位必修
	情報機器の操作 KGU 情報基礎演習②	

最低修得単位数

10

■ 教職課程に関する科目

法令科目区分	各科目に含める必要事項	授業科目	履 修 開 始 セメスタ	単位	高 商業
教育の基礎的理解に関する 科目	教育の理念並びに教育に関する歴史 及び思想	教育原理	1 セメ	2	必修
	教職の意義及び教員の役割・職務内 容（チーム学校運営への対応を含 む。）	教職論（チーム学校を含む）	1 セメ	2	必修
	教育に関する社会的、制度的又は経 営的事項（学校と地域との連携及び 学校安全への対応を含む。）	学校の制度	1 セメ	2	必修
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及 び学習の過程	教育心理学	1 セメ	2	必修
	特別の支援を必要とする幼児、児童 及び生徒に対する理解	特別支援教育	3 セメ	1	必修
	教育課程の意義及び編成の方法（カ リキュラム・マネジメントを含む。）	教育課程論（カリキュラムマネジ メントを含む）	3 セメ	1	必修
道徳、総合的な学習の時間 等の指導法及び生徒指導、 教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	道徳教育の理論と実践	3 セメ	2	選 (独自)
	総合的な探求の時間の指導法	総合的な学習の時間の指導法	3 セメ	1	必修
	特別活動の指導法	特別活動の理論と実践	3 セメ	1	必修
	教育の方法及び技術	教育の方法と技術 1	3 セメ	1	必修
	情報通信技術を活用した教育の理論 及び方法	教育の方法と技術 2	3 セメ	1	必修
	生徒指導の理論及び方法	生徒指導・進路指導の理論と方法	3 セメ	2	必修
	進路指導及びキャリア教育の理論及 び方法				
	教育相談（カウンセリングに関する 基礎的な知識を含む。）の理論及び 方法	教育相談（カウンセリングを含む）	3 セメ	2	必修
教育実践に関する科目	教育実習	教育実習指導 1	6 セメ	1	必修
		教育実習指導 2	7 セメ	1	必修
		教育実習 1	7 セメ	2	必修
		教育実習 2	7 セメ	2	選
	教職実践演習	教職実践演習（中高）	8 セメ	2	必修
教科及び教科の指導法に関 する科目	各教科の指導法（情報通信技術の活 用を含む。）	商業科教育法	5 セメ	4	必修

最低修得単位数

28

■「教科に関する専門的事項」に関する科目

高「商業」 法令科目区分	授業科目	単位	高「商業」 必選別
商業の関係科目	財政学 1	2	必修
	財政学 2	2	必修
	簿記 1	2	必修
	簿記 2	2	必修
	金融論 1	2	選
	金融論 2	2	選
	国際金融論 1	2	選
	国際金融論 2	2	選
	景気変動論 1	2	選
	景気変動論 2	2	選
	地方財政 1	2	選
	地方財政 2	2	選
	国際貿易論 1	2	選
	国際貿易論 2	2	選
	統計学概論 1	2	選
	統計学概論 2	2	選
	中小企業論 1	2	選
	中小企業論 2	2	選
	会計 1	2	選
	会計 2	2	選
職業指導	職業指導 1	2	必修
	職業指導 2	2	必修
「教科に関する専門的事項」に関する科目最低修得単位数			26
「教科に関する専門的事項」に関する科目 + 「大学が独自に設定する科目」			32 単位以上

■ 大学が独自に設定する科目（全て選択科目） ※「教科に関する専門的事項」に関する科目の単位数に応じて修得すること

科目群	授業科目 ※○内は単位数
A 群 ※全科目算入可能	道徳教育の理論と実践②／教職実地体験（指導を含む）①／ 防災教育②／ESDGs（持続可能な開発のための教育）②／異文化間教育②
B 群 ※2科目4単位まで算入可能	学校経営と学校図書館②／学習指導と学校図書館②／教育と社会②／学校と教育問題②／社会教育論②／ 地域社会の形成と教育②／スクールソーシャルワーク論②

2024年度 入学生

■ 文部科学省令（教育職員免許法施行規則第 66 条の 6）に定める科目

法令科目区分	授業科目 ※○内は単位数	単位
日本国憲法	憲法 1 ②・2 ②	2 科目 4 単位必修
体 育	健康スポーツ 1 ①～6 ①	2 科目 2 単位選択必修
外国語コミュニケーション	英会話 1 ①・2 ①、英会話（上級）①、基本英会話 1 ①・2 ①、 Business Communication 1 ①（旧科目名：English Communication 1）	2 科目 2 単位選択必修
情報機器の操作	KGU 情報基礎演習②（旧科目名：パソコン入門）、 パソコン・データ解析 1 ②・2 ②	1 科目 2 単位選択必修
最低修得単位数		10

■ 教職課程に関する科目

法令科目区分	各科目に含める必要事項	授業科目	履修開始 セメスタ	単位	高 商業
教育の基礎的理解に関する 科目	教育の理念並びに教育に関する歴史 及び思想	教育原理	1 セメ	2	必修
	教職の意義及び教員の役割・職務内 容（チーム学校運営への対応を含む。）	教職論（チーム学校を含む）	1 セメ	2	必修
	教育に関する社会的、制度的又は経 営的事項（学校と地域との連携及び 学校安全への対応を含む。）	学校の制度	1 セメ	2	必修
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及 び学習の過程	教育心理学	1 セメ	2	必修
	特別の支援を必要とする幼児、児童 及び生徒に対する理解	特別支援教育	3 セメ	2	必修
	教育課程の意義及び編成の方法（カ リキュラム・マネジメントを含む。）	教育課程論（カリキュラムマネジメ ントを含む）	3 セメ	2	必修
道徳、総合的な学習の時間 等の指導法及び生徒指導、 教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	道徳教育の理論と実践	3 セメ	2	選 （独白）
	総合的な探求の時間の指導法	総合的な学習の時間の指導法	3 セメ	2	必修
	特別活動の指導法	特別活動の理論と実践	3 セメ	2	必修
	教育の方法及び技術	教育の方法と技術	3 セメ	2	必修
	情報通信技術を活用した教育の理論 及び方法	教育の方法と技術 2 （旧科目名：情報通信技術を活用し た教育の理論及び方法）	3 セメ	1	必修
	生徒指導の理論及び方法	生徒指導・進路指導の理論と方法	3 セメ	2	必修
	進路指導及びキャリア教育の理論及 び方法				
	教育相談（カウンセリングに関する 基礎的な知識を含む。）の理論及び 方法	教育相談（カウンセリングを含む）	3 セメ	2	必修
教育実践に関する科目	教育実習	教育実習指導 1	6 セメ	1	必修
		教育実習指導 2	7 セメ	1	必修
		教育実習 1	7 セメ	2	必修
		教育実習 2	7 セメ	2	選
	教職実践演習	教職実践演習（中高）	8 セメ	2	必修
教科及び教科の指導法に関 する科目	各教科の指導法（情報通信技術の活 用を含む。）	商業科教育法	5 セメ	4	必修
最低修得単位数				33	

■「教科に関する専門的事項」に関する科目

高「商業」 法令科目区分	授業科目	単位	高「商業」 必選別
商業の関係科目	財政学 1	2	必修
	財政学 2	2	必修
	簿記 1	2	必修
	簿記 2	2	必修
	金融論 1	2	選
	金融論 2	2	選
	国際金融論 1	2	選
	国際金融論 2	2	選
	景気変動論 1	2	選
	景気変動論 2	2	選
	地方財政 1	2	選
	地方財政 2	2	選
	国際貿易論 1	2	選
	国際貿易論 2	2	選
	統計学概論 1	2	選
	統計学概論 2	2	選
	中小企業論 1	2	選
	中小企業論 2	2	選
	会計 1	2	選
	会計 2	2	選
職業指導	職業指導 1	2	必修
	職業指導 2	2	必修
「教科に関する専門的事項」に関する科目最低修得単位数			26
「教科に関する専門的事項」に関する科目 + 「大学が独自に設定する科目」			32 単位以上

■ 大学が独自に設定する科目（全て選択科目） ※「教科に関する専門的事項」に関する科目の単位数に応じて修得すること

科目群	授業科目 ※○内は単位数
A 群 ※全科目算入可能	道徳教育の理論と実践②／教職実地体験（指導を含む）①／ 防災教育②／ESDGs（持続可能な開発のための教育）②／異文化間教育②
B 群 ※2科目4単位まで算入可能	学校経営と学校図書館②／学習指導と学校図書館②／教育と社会②／学校と教育問題②／社会教育論②／ 地域社会の形成と教育②／スクールソーシャルワーク論②

2022年度・2023年度 入学生

■ 文部科学省令（教育職員免許法施行規則第 66 条の 6）に定める科目

(2023 年度より数字表記変更)

法令科目区分	授業科目 ※○内は単位数	単位
日本国憲法	憲法 1 ②・2 ②	2 科目 4 単位必修
体 育	健康スポーツ 1 ①～6 ①	2 科目 2 単位選択必修
外国語コミュニケーション	英会話 1 ①・2 ①、英会話（上級）①、基本英会話 1 ①・2 ①、 Business Communication 1 ①（旧科目名：English Communication 1）	2 科目 2 単位選択必修
情報機器の操作	KGU 情報基礎演習②（旧科目名：パソコン入門）、 パソコン・データ解析 1 ②・2 ②	1 科目 2 単位選択必修
最低修得単位数		10

■ 教職課程に関する科目

法令科目区分	各科目に含める必要事項	授業科目	履修開始 セメスタ	単位	高 商業
教育の基礎的理解に関する 科目	教育の理念並びに教育に関する歴史 及び思想	教育原理	1 セメ	2	必修
	教職の意義及び教員の役割・職務内 容（チーム学校運営への対応を含む。）	教職論（チーム学校を含む）	1 セメ	2	必修
	教育に関する社会的、制度的又は経 営的事項（学校と地域との連携及び 学校安全への対応を含む。）	学校の制度	1 セメ	2	必修
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及 び学習の過程	教育心理学	1 セメ	2	必修
	特別の支援を必要とする幼児、児童 及び生徒に対する理解	特別支援教育	3 セメ	2	必修
	教育課程の意義及び編成の方法（カ リキュラム・マネジメントを含む。）	教育課程論（カリキュラムマネジ メントを含む）	3 セメ	2	必修
道徳、総合的な学習の時間 等の指導法及び生徒指導、 教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	道徳教育の理論と実践	3 セメ	2	選 (独白)
	総合的な探究の時間の指導法	総合的な学習の時間の指導法	3 セメ	2	必修
	特別活動の指導法	特別活動の理論と実践	3 セメ	2	必修
	教育の方法及び技術	教育の方法と技術	3 セメ	2	必修
	情報通信技術を活用した教育の理論 及び方法	教育の方法と技術 2 (旧科目名：情報通信技術を活用し た教育の理論及び方法)	3 セメ	1	必修
	生徒指導の理論及び方法	生徒指導・進路指導の理論と方法	3 セメ	2	必修
	進路指導及びキャリア教育の理論及 び方法				
教育実践に関する科目	教育実習	教育実習指導 1	6 セメ	1	必修
		教育実習指導 2	7 セメ	1	必修
		教育実習 1	7 セメ	2	必修
		教育実習 2	7 セメ	2	選
	教職実践演習	教職実践演習（中高）	8 セメ	2	必修
教科及び教科の指導法に関 する科目	各教科の指導法（情報通信技術の活 用を含む。）	商業科教育法	5 セメ	4	必修
最低修得単位数				33	

高「商業」 法令科目区分	授業科目	単位	高「商業」 必選別
商業の関係科目	財政学 1	2	必修
	財政学 2	2	必修
	会計 1	2	必修
	会計 2	2	必修
	金融論 1	2	選
	金融論 2	2	選
	産業論 1 2025 年度休講	2	選
	産業論 2 2025 年度休講	2	選
	国際金融論 1	2	選
	国際金融論 2	2	選
	景気変動論 1	2	選
	景気変動論 2	2	選
	地方財政 1	2	選
	地方財政 2	2	選
	国際貿易論 1	2	選
	国際貿易論 2	2	選
	統計学概論 1	2	選
	統計学概論 2	2	選
	中小企業論 1	2	選
	中小企業論 2	2	選
	簿記 1	2	選
	簿記 2	2	選
職業指導	職業指導 1	2	必修
	職業指導 2	2	必修

「教科に関する専門的事項」に関する科目最低修得単位数	36
「教科に関する専門的事項」に関する科目 + 「大学が独自に設定する科目」	38 単位以上

■ 大学が独自に設定する科目（全て選択科目） ※「教科に関する専門的事項」に関する科目の単位数に応じて修得すること

科目群	授業科目 ※○内は単位数
A 群 ※全科目算入可能	道德教育の理論と実践②／教職実地体験（指導を含む）①／ 防災教育②／ESDGs（持続可能な開発のための教育）②／異文化間教育②
B 群 ※2科目4単位まで算入可能	学校経営と学校図書館②／学習指導と学校図書館②／教育と社会②／学校と教育問題②／社会教育論②／ 地域社会の形成と教育②／スクールソーシャルワーク論②